

2018

10/27(土)

13:00~15:15

(受付開始 12:30)

# 死を考えてからの生きる

～ がん治療の現場から、外科医と精神腫瘍医の対話 ～

会場

大船観音寺  
鎌倉市岡本1-5-3

定員

100名 椅子席  
(事前申込・先着順)

参加費

1,000円 (大船観音寺の参観料300円は、入館の際、別途お支払い下さい)

鎌倉の秋、大船観音さまの優しいまなざしの中に身を置き、「生きる」ということを一緒に感じましょう。僧侶のガイダンスのもと、非日常を体感する特別な時間と空間です。

講演・対話者



土井 卓子 (外科医)  
湘南記念病院  
乳がんセンター センター長



松樹 泰弘 (僧侶)  
佛海山 大船観音寺  
監寺



清水 研 (精神腫瘍医)  
国立がん研究センター  
中央病院精神腫瘍科 科長

本来、「生」と「死」は切っても切れないもの。ひとが生きていくうえで、「死」は身近な存在です。しかし、現代では日常生活から「死」があまりにも遠ざかっており、忌み嫌うものとなる場合もあります。そんななか、ひとはがんの告知を受けることで、初めて「死」を本気で感じ始めます。それは、「生きる」ということを真剣に考え始めることでもあります。がんの告知から死まで、何十年という患者さんは多く、さまざまに考える機会がやってきます。しかし、常に前向きに取り組むことは難しいものです。悩みながら、模索しながら、成長しながら生きている患者さんやその家族、友人、そして治療を支える医師他の医療関係者のみならず、いろいろなひとが集い、希望ということばが頭に浮かぶ出会いの場になれば、そして「死」と「生」について考える機会を持ってもらえる場となれば嬉しいです。

【お申し込み方法】 以下の内容をメールまたはお電話にてお知らせください。

1. お名前
2. メールアドレス
3. 連絡先お電話番号
4. お住まいの都道府県市区
5. 質問など (ご自由に何でもどうぞ)

♡ お申込み・お問い合わせ:

湘南こころサロン 中本テリー  
(メール) [dr.teri@live.jp](mailto:dr.teri@live.jp)  
(電話) 080-3443-3215

会場への直接のお問い合わせはご遠慮ください。

## 会場のご案内

### 大船観音寺

〒247-0072 鎌倉市岡本1-5-3  
TEL.0467-43-1561

URL: <http://www.oofuna-kannon.or.jp/>

◆ アクセス/ JR大船駅西口より、徒歩5分

南口(ルミネ側)出口を出て右に、階段・エレベーターを降りたら、あとは、観音さまへの道案内を頼りにいらしてください。

◆ 駐車場はございません。



※ 携帯電話の方は、PCからのメール受信を可能にいただくか、携帯の番号を必ずお知らせください。定員に限りがありますので、担当者が折り返しお返事をいたします。お預かりした個人情報は本講演会の開催に関する目的のみに使用し、それ以外の目的では使用いたしません。